

2018年(平成30年)11月23日(金)

立候補予定3氏が論戦

三島市長選 公開討論会に市民400人

任期満了に伴う三島市長選(12月9日告示、16日投開票)の公開討論会が21日夜、三島市民文化会館であった。立候補を表明している3人が論戦。市民約400人が見守った。

参加したのは、現職で3選を目指す豊岡武士市長(75)▽新人で県議の宮沢正美氏(69)▽新人で経営コンサルテイング会社社長の石井真人氏(39)。3人は自己紹介と簡単な〇×クイズの後、少子高齢化問題▽経済発展▽三島

駅周辺の発展——をテーマに意見を述べた。三島駅周辺の発展について、石井氏は「三



〇×クイズに答える(左から)石井真人氏、宮沢正美氏、豊岡武士氏—三島市一番町の三島市民文化会館で

島全体や周辺市町との連携も考えたうえで駅周辺を考えなければならぬ。駅ビルも検討したい」と述べた。宮沢氏は「市の計画には課題がある。南北自由通路開設も重要課題。市民やJRと協議して議論すべきだ」と述べた。豊岡氏は「30年来の課題。8月に協定を結んだ東街区の事業協力者が撤退したら大きな損失になりかねない」と述べた。

討論会の模様は主催した三島青年会議所のホームページ(<http://www.mishimajc.jp/>)から視聴できる。
【石川宏】